

原稿募集・採否

内容 整形・災害外科の臨床・基礎に関係ある論文で、他誌に未発表のものに限ります。ただし、学会・研究会などに口演等で既発表または発表予定であるものはこの限りではありません。その場合は、その旨を原稿末尾に記載してください。

掲載欄 論究・臨床・手術・経験・症例のいずれかの希望掲載欄を明記してください。なお審査の結果、希望とは異なる欄に掲載されることもあります。

原稿の採否 編集委員会の審査により決定いたします。審査の結果、編集方針にしたがい原稿の加筆・削除・一部書き直しをお願いすることがあります。また、編集委員会ならびに編集室の責任において用語・文章などを内容主旨からはずれない範囲で変えさせていただく場合があります。

執筆規定

原稿用紙 B5またはA4判、400字詰め、横書きとします。行間を十分に空け用紙1枚につき1頁を出力し、各頁に**通し番号**を付してください。

原稿データ 原稿内容収録のフロッピーディスク（またはMO、CD）を必ず添付してください。文字データ（本文・要旨・文献・図説明文等）は可能な限り**テキスト形式**で複製保存ください。なお図表データの提出も歓迎します。その場合、写真はなるべく**jpg ファイル形式**とし、手札判サイズで鮮明に出力できるもの（320 dpi 程度）をご用意ください。ディスクには必ず筆頭執筆者の名前・原稿表題・フォーマット形式・ソフトウェア名を明記してください。

原稿枚数 論究・臨床・手術欄は400字詰め原稿用紙で本文・図表全てを含め30枚以内、経験・症例欄は15枚以内とします（原稿の表紙は計算にいません）。図表は、1図（表）を原稿用紙1枚に換算します。

副原稿 原稿・図表とも正副各1通の計2通（写真は2通とも紙焼）をご提出ください。なお万一の場合に備え、お手もとにも原稿・図表の複製を保存してください。

表題 原稿表紙に日本語の論文表題とともに、必ず英語表題も記載してください。

執筆者名・所属 執筆者数は6名を上限とします。執筆者は所属機関ごとにまとめ、筆頭執筆者の氏名にはローマ字表記でも原稿表紙に記載してください。その他の方でも所属が異なる方は氏名にローマ字を付してください（本誌各論文の開始ページを参照してください）。

要旨 本文の内容を要約したものを、論究・臨床・手術欄は400字以内に、経験・症例欄は200字以内に、用紙1枚にまとめてください。

Key words 英語でkey words（巻末indexに収録されます）を3つ、原稿表紙に記載してください。

学術用語 日本整形外科学会編『整形外科学用語集』に準拠してください。本文、図表、図表説明文とも原則として日本語を使用してください。ただし、外国人名は原名のまま表記してください。また欧語使用の場合は、固有名詞の頭文字・各行の書き出し部分の頭文字・独語の名詞の頭文字以外はすべて小文字を使用し、改行の際の単語の途中切りは避けてください。

度量衡単位 SI単位系を用いてください。

文献 引用文献に限定し、引用順に配列し、本文中の引用箇所には文献番号ルビをつけてください。文献著者名は筆頭者のみに限定し、共同執筆者は「ほか」または“et al”で括ってください。雑誌の場合は、

文献番号）執筆者名：論文表題、雑誌名（略称で）巻：初頁—終頁、発行年（西暦）

と表記し、書籍の場合は、

文献番号）執筆者名：論文（もしくは章）表題、書籍名、巻または版数、出版社名、初頁—終頁、発行年（西暦）と記してください。記載法の詳細は、本誌掲載論文を参照してください。

図表 図表は原則として著者オリジナルのものに限ります。表は1表につきB5判またはA4判用紙1枚にまとめてください。図・写真とも原則として白黒に限ります。写真は手札判ぐらいの大きさにし、台紙に貼付してください。**X線写真は骨が白い状態に紙焼**し、不要部分はできるだけカットし、疾患部分が明瞭になるようにしてください。図表とも原稿末尾に一括し、原稿本文右側欄外に図表挿入箇所を指示してください。なお、原図は返却いたしません。大切な図は複製の上、お手もとに保管してください。

著者校正 原則として初校1回のみとします。

出版権 本誌に掲載されます。著作物の複写・転載およびデータベースへの取り込みに関する許諾権は、金原出版（株）が保有いたします。

掲載誌・別冊 掲載誌は筆頭執筆者のみに1部進呈し、別冊は**30部まで無料**です。30部を超えた分は実費をご負担願います。

原稿送付先 113-8687 東京都文京区湯島2-31-14
金原出版株式会社「整形・災害外科」編集室宛に書留または簡易書留便で郵送してください。